# Builletin of Japan Book importers association.

# 洋書輸入協会会報

VOL. 20 NO. 4

(通巻228号) 昭和61年4月

## 理事会報告

## 2月26日(水)

(一) 新会員

次の二社の入会(正会員)を承認した。

株式会社 三菱総合研究所(代表者 長野隆治 千 代田区大手町2-3-6 電話 270-9211)

- ニューベリハウス パブリッシャーズ インターナショナル インコーポレイテッド(代表者 藤本静夫 新宿区高田馬場1-2-10豊電ビル 電話 232-1191)
- (二) 輸入通関統計(1985年1月—12月) 上記統計について報告があった。(詳細は本会報3月 号)
- (三) 調査開発委員会

3月7日 金開催予定の同委員会の運営について意見を交換した。

四) 英国出版社代表団

同代表団の訪日について British Council から礼状 が届いたことが報告された。

- 伍) IFLA 東京大会
  - 同大会について情報が報告された。
- (六) その他。

#### 3月10日(月)

- (一) 2月分収支計算・予算対比表 3月5日休に開催された総務委員会での検討に基づ く松井幸雄氏(丸善)の報告が承認された。
- 二 61年度予算

事務局長から新予算編成について提案があり、3月 24日側の総務委員会、3月26日㈱の理事会でそれぞれ 審議することとなった。

(=) British Council

British Council から移転通知(新住所 新宿区神楽 坂1-2 電話 235-8031)があったことが報告された。

四) 洋書まつり

第18回洋書まつりは10月10日\(\omega\)、11日\(\omega\)の両日に開催されることが報告された。会場について、もっと集まり易い所を考えてはどうかという意見があった。

- (五) 調査開発委員会 次回は4月23日(水)に開催することとした。
- (六) その他。

理事会報告1	Book Review No.113 ····· 5	広 告6
洋書輸入協会史 (7)2	総代理店ご案内・・・・・・・・5	
海外ニュース 4	おしらせ	

# 洋書輸入協会史(7)

## 洋書輸入協会顧問 相良廣明

## 8. 貿易庁による輸入計画

## 8.1 貿易庁との契約

昭和21年8月21日に発足した海外出版物輸入協会は、 発足当初から次の三つの課題を抱えていた。

- (1) 貿易庁による輸入計画
- (2) 進駐軍放出の米国雑誌の取り扱い
- (3) 関係各方面への輸入促進運動

そしてこれらは、さまざまな紆余曲折があって輸入実 現の運びに至らず、無駄骨を折り続けていた。その焦慮 のさまを貿易庁関係から取り上げて述べてみよう。

海外出版物輸入協会は、8月21日をもって創立総会を行い、定款を定め役員を選任し、かつ貿易庁の承認を得たことは前述したが、協会と貿易庁との間には同日付をもって実務代行の契約書が交わされている。内容は輸入を貿易庁が行い、輸入された物資の引き取りから売却までの一切の実務を、輸入取り扱い機関である海外出版物輸入協会が行うというものである。

#### 8.2 第一回輸入申請

昭和21年8月下旬、貿易庁から指示があって、同庁の 昭和22年度輸入計画に参画することとなり、理事会では 8月27日付で海輸第1号(海外出版物輸入協会発の略) を配布した。

これには、第7項で述べた海外出版物輸入協会の定款 及び選任役員が、8月21日付をもって貿易庁の承認を受けたことが先ず記され、次いで来年度(昭和22年度第2 四半期)の貿易庁の輸入計画に参加するため、下記の要領を承知の上で、来る9月15日までに注文書を協会へ提出されたい旨が書かれている。

要領とは次の通り (原文のまま)。

- (1) 注文獲得開始は9月1日よりの事(厳守)
- (2) ストック注文は不可
- (3) 注文状には書名、発行所、原価など出来る限り詳細に記入のこと
- (4) 注文者は学校・研究所等を主とする事(官庁は別 途貿易庁にて手配済につき除く)
- (5) 注文は注文者の引取確実なるものなる事

- (6) 注文状には注文者の署名捺印を要する事
- (7) 注文の書籍雑誌等は現下の日本に必要欠く可から ざるものなる事(米国出版物に限る)
- (8) 査定により削除せらるるものある可き事
- (9) 輸入申請せるも、許可せられざる事又は入手出来 ざることあるべき事

9月15日で締め切った協会員の要望リストと、貿易庁よりの依頼に基づく外務省、文部省の要求リストとの集計は次の通り。

(表1) 第一回輸入計画要望リスト集計

機関名	部数	価 額	占有率
丸 善	16,420	\$94,030.05	90.5
教文館	1,358	5,256.44	5.1
国際書房	418	1,698.25	1.6
福本書院	365	1,831.57	1.8
三 越	122	467.00	0.4
外 務 省	105	281.54	0.3
文 部 省	110	330.00	0.3
計	18,898	103,894.85	100.0

(注) 当時のドル軍票の円価換算率は1 \$…15円であったので、約156万円となる。

理事会はこれを9月25日に貿易庁へ提出、皆川事務官と折衝の結果、これをこのまま貿易庁の要求としてGHQへ提出されるとの内諾を得て、9月30日には正式書類とし、リスト10通を添附して持参、貿易庁は直ちにGHQに対し輸入申請の手配に入った。

その後年内には動きがなく、年末12月24日には、貿易庁皆川氏より使いがあり、進駐軍医療部(横浜)に余剰物資として医書 196 冊があるため、協会で引き取るかどうかの問い合わせがあり、全部を引き取る旨返事したなどのことがあったにとどまった。

#### 8.3 第2回輸入申請

昭和22年1月6日、貿易庁へ皆川事務官を新年挨拶のため訪れた田中・田辺両氏は、丁度協会へ連絡しようと

していた所だとして、1月15日までにGHQへ提出する 故に、10日までに第2回の輸入申請書を提出するよう指 示せられた。

協会としては、第1回要望リスト(約10万弗)を提出した後の受注分を既に集計しており、これが約13万弗となっていたが、うち約6万弗を提出するよう指示せられて、リスト101枚、15組を作製して13日提出。これは昭和22年度第3四半期の輸入希望として15日に貿易庁よりGHQへ提出された。その集計は次の通り。

(表2) 第2回輸入計画要望リスト集計

機関名	部 数	価 額	占有率
丸善	10,768	\$51,493.85	87.3
国際書房	467	2,294.05	3.9
福本書院	446	2,394.12	4.1
三 越	256	1,011.25	1.7
金原商店	55	250.00	0.4
日 配	240	754.15	1.3
東光堂	33	132.00	0.2
大竹書店	56	224.00	0.4
外 務 省	155	423.33	0.7
計	12,476	58,976.75	100.0

#### 8.4 第3回輸入申請

昭和22年2月27日、貿易庁皆川事務官よりの指示で、4月1日までに昭和23年1月~12月の間の輸入要望リストを作製、提出するよう求められた。これにより次の通り集計、3月25日に申請書を貿易庁に提出、内田事務官により受理せられた。

(表3) 第3回輸入計画要望リスト集計

機関名	部数	価額	占有率
丸 善	10,571	\$49,978.94	83.6
大竹書店	55	220.00	0.4
エンデルレ	120	630.75	1.0
山川商会	266	791.25	1.3
教文館	2,254	4,142.50	6.9
三 越	100	478.00	0.8
国際書房	385	1,545.15	2.6
福本書院	387	2,020.40	3.4
計	14,138	59,806.89	100.0

(注1)今回のリストには、上記の他に必要最少限にと どめた雑誌36点、 \$295.50が加えられている。

(注2) 今回には官庁が含まれていない。

(注3)昭和22年3月12日渉外局発表。本日よりドル軍票の円価換算率を下記の通り改訂する。ただし今回の処置は、円価に対し何等関係を持つものではない。

\$ ········ ¥50 (従来 ¥15) £ ········ 200 ( " 60) Australia £ ··· 160 ( " 48) Rupee ····· 15 ( " 4.50)

(注4) 第1回~第3回申請の金額は、すべて制限されている。

## 8.5 輸入計画の訂正

昭和22年6月27日付海輸第15号によれば、前記3回の 輸入申請は、

第1回分、1948(昭和23)年第1四半期 第2回分、 "第2" 第3回分、 "第3"

として記載し提出方示達があったので、6月17日付を もって再提出した旨の訂正が通知されている。

## 8.6 貿易庁による輸入計画行き詰る

以上の三回にわたる輸入計画による要望リストの集計と申請は、戦後の洋書輸入再開への本道として、貿易庁との密接な連絡と、会員の多大の努力によって進められてきたのであるが、輸入は一向に実現せず、事態は二転三転し、行き詰り状態を呈してきた。そのため昭和22年5月10日に開催された第二回海外出版物輸入協会総会における事業報告の中で、議長の石川実氏は、次のように述べざるを得なくなった。

「協会総立以来の重要な事業として、貿易庁の指示に 従い、昨秋より本春に至る間、前後3回にわたり約22万 弗に及ぶ輸入申請書を同庁に提出しましたが、急迫した 食糧事情のため、遺憾ながらその実現は停とん状態にあ ります。」

一方で貿易庁とその代行機関として承認せられた各業 界団体との関係が、GHQの意向によって変化を生じ、貿 易公団の設置という形によって、各団体の「代行機関」 としての性格が消滅させられることとなった。従って海 外出版物輸入協会設立の目的そのものが失われることと なってくる。この辺の経過については、項を改めて述べ ることとしよう。

#### 9. 進駐軍放出の米国雑誌の取り扱い

昭和21年7月24日、即ち戦後海外出版物輸入同業会が 再開されて第2回目の理事会に、はや進駐軍放出米国雑 誌の話が出てきている。

それはアメリカ第8軍(日本進駐軍)放出の米国雑誌が神戸に約200万部あり、当同業会で相当数引き受けて貰えないかという交渉が、勤労学徒援護会経由日本読書組合から持ちかけられた。

これに対し理事会としては、条件を審議した上で交渉 に応ずることと決定したが、これは戦後特有の喉(のど) から手が出るようなうまい話だけに、その後幾多の紆余 曲折を経ることとなる。

7月25日には理事全員で日本読書組合の担当者に会い、放出雑誌は29種類ということを始め、取引の諸条件が取り決められ、会員には必要部数を丸善まで申し入れるよう通知された。その上で9月1日から5日にかけ、丸善田中氏が調査のため関西に出張し、現物のある神戸経済大学倉庫、神戸国民学校保管現場を調査、学従援護会の現地の担当者に会い、大阪日配支店を訪問して発送の打ち合わせと費用見積り依頼までしてきている。

ところが9月5日に、先ず貿易庁から「内地で放出するものでも、海外出版物であれば貿易庁を通すべき性質のものである」というクレームがつけられ、学徒援護会(東京)の担当者が出頭し説明するよう要求された。これによりその人が貿易庁に出頭し、了解を得られたので、同氏より至急契約書を交換し、引き渡しをしたいとの申し入れを受け、引き取り希望の会員9社が、9月17日に会議を開いた。

しかしながら会議の席上では、神戸からの運賃を加算すると割高になり、更に最近東京では学徒援護会から卸されたものが相当数安価に出廻っており、引き受け部数は縮小すべきであるとの意見が出され、結局引き取り条件を変更する他ないという結論になった。これに基づき9月17日に日本読書組合の担当者を田中・小沢の両氏が訪問、現状を指摘し、一応白紙に戻した上で交渉を再開したい旨の合意が得られた。

この件は9月24日に同氏が来訪し、Libertyと Reader's Digestの2点につき交渉成立、会員は各自同 組合へ希望部数を申し込むことで結着した。

神戸在庫の進駐軍放出雑誌については、その後も時々

理事会の話題となっているが、その動きは不明のままとなっている。結局泰山鳴動してねずみ一匹式の、戦後に良くあるケースの一つであった。 (続く)

# |海外ニュース

# 『1985後半期の英国書籍平均価格は 微増』

The Bookseller が年 2 回公表する書籍平均価格は、常に上昇を繰り返して来ている。インフレの時代には価格が上昇するのは避けられないが、この 5 年間の価格上昇はインフレ率をかなり上まわっているのが実態である。

1984年前半期の平均価格は前期比でdown したものの、同年後半期は6.6% up、更に1985年前半期には12.8%の大幅 up となった。しかし、今回公表された1985年後半期は微増にとどまり安心できる数字となっている。

1985年 7 -12月の書籍全体の平均は2.6% upし £16.78、新刊の平均は5.1% upし£17.30であったが、新版・重販が£14.92と13.1% down し新刊の up を相殺している。

1985年後半期のスローダウンにもかかわらず、1985年 の年間平均価格は15.7% upとなっている。

	1985 July-Dec	1985	1984
TOTAL BOOKS	July-Dec	Jan-June	July-Dec
Number of Publishers		2,213	2,532
Total Number of Titles	27,636	24.152	27.414
Total Published Price	£ 463,683.99	£395,048.13	£397,423.18
Average Price	£16.78	£16.36	£14.50
Government Publications approx.	700	_	-
NEW BOOKS			
Number of Titles	21,632	18,561	21,448
Total Published Price	£374,157.61	£305,557.87	£315,474.39
Average Price	£17.30	£16.46	£14.71
NEW EDITIONS			
Number of Titles	6,004	5.591	5,966
Total Published Price	£89,526.38	£89,490.26	£81,948.79
Average Price	£14.92	£16.01	£13.74
NEW CLOTH BOUND FICTION			
Number of Titles	1,031	1,094	876
Total Published Price	£8,292.76	£8,666.33	£6,777.61
Average Price	£8.04	£7.92	£7.74

(The Bookseller 1986年 1月25日号から) 一㈱紀伊國屋書店提供一

# 寿岳文章著 本の正坐――独語と対談

A5版 189頁 61年2月刊 芸艸堂 2.500円

独語と対談、という二部構成になっており、前者は「書物美の原点」という副題をつけられている。「美しい本とは」(昭和8年)に始り、「和紙とわたくし」(昭和57年)、「見直そう本の原点を」(昭和50年)等の9篇を71頁に収める。後半は「装幀と和紙を語る」という副題による三つの対談で、対談者は、布川角左衛門・広瀬正雄、栃折久美子、松岡英夫の諸氏である。

本や和紙に興味を持つ人にとって、寿岳氏の著書は 馴染み深いものであろうと思われる。本書に収録され た文章も、実に半世紀の時のながれを経ているものだ が、終始変らぬものは、著者の、本と紙に寄せる情熱 である。

『20世紀になって、書物の世界は二つの革命を経験した。前半での紙装本の出現と、後半でのマイクロフィルム化がそれである。——中略——せっかちな論者のなかには、蔡倫とグーテンベルグの君臨する現在の書物の王国は、もはや崩壊したにひとしいとさえ極言する人も見うけられる。すさまじい世の中になったもの

だ。

こうした情勢は、もともと出版文化の根がひよわな 日本に、憂慮すべき二つの分極作用をもたらす原因と なっているのではあるまいか。一つは内容さえ伝達さ れるなら、過去の書物形態にとらわれる必要は無いと して、無線綴じでも、ビニール・カバーでも無批判・ 無反省にとりこむ傾向。いま一つは、この傾向を奇貨 おくべしと考え、装幀の本義を忘れて、見てくればか りの装画や新しい趣向にうき身をやつすブックデザイ ナーたちの動き。結果は書物を、砂の上に建てた家同 様の、もろくはかないものに変質させる。』("見直そう 本の原点を"より)。

大分長い引用になったが、本の本質について考えさ せられる言葉である。

対談者の一人、栃折久美子さんの手になる本書の装幀は、しっかりとして、しかも手になじむもので、久し振りで本を手にする喜びを覚えさせるものであった。 (Mec-K.S.)

# 総代理店ご案内

## ㈱紀伊國屋書店

2 (03) 354—0131

World Microfilms Publications-UK-

Selected Titles in the Fields of Mediaevel and Renaissance Studies, Literature.

Springer Tokyo —JA—

Computer Generated Images. 1986: 01 ···¥14,000 Archive Editions —UK—

The Persian Gulf Précis, 1903-1908.

8 vols. 1986: 03 ·····¥375,900

The Persian Gulf Administration Reports,

1873-1947. 10 vols. 1986: 06 ······¥669,900

## おしらせ

次の通り移転通知がありましたのでおしらせします。

ハーパー・アンド・ロウ出版社

新住所:

〒101 東京都千代田区猿楽町1-2-1 新日貿ビル

☎(03)291—6343/4……変更なし ニューベリ ハウス パブリッシャーズ インターナショナル インコーポレイテッド 新住所:

〒101 東京都千代田区猿楽町1-2-1 新日貿ビル

20(03)294 - 8288

# 英米のブックス イン プリント

# 世界の雑誌と逐次刊行物総覧

# British Books in Print 1985

The Reference Catalogue of Current Literature

J.Whitaker & Sons ISBN 0-85021-160-3 全4巻 7,000頁 ¥38,800 「ブックセラーのバイブル」として英国はもとより全世界で広く利用されている英国市販図書総目録。 最新1985年版は、全英の10,600社から出版され、現在も入手可能な図書389,000点を収録。著者名・書名・件名が一つのABC順に配列されています。個々の図書については、著者名、書名、出版年、サイズ、頁数、シリーズ名、価格、18BN、出版社名などを記載しています。

# Books in Print 1985-1986

R. R. Bowker ISBN 0-8352-2024-9 全日巻 11,660頁 **¥83,200** 全米18,200社のあらゆる分野の市販図書692,500点を網羅。著者名編3巻と書名編3巻からなり、個々の図書については、著者名、編者名、書名、価格、出版年、巻数、シリーズ名、LCカード番号、ISBN、出版社名などを記載しています。基本参考文献として、継続の御予約をおすすめいたします。

# Subject Guide to Books in Print 1985-1986

R. R. Bowker ISBN 0-8352-2057-5 全4巻 6,940頁 ¥59,520 上記の〈Books in Print〉掲載の図書を主題から検索でき、関連分野の文献調査や研究に必備の目録。 アメリカ議会図書館の63,500の件名標目に従い、602,300点の図書を収録しています。個々の件名の下では著者のABC順に配列され、記載事項は日Pに準じています。日中とあわせてご利用下さい。

# Ulrich's International Periodicals Directory 24th Edition 1985

R. R. Bowker ISBN 0-8352-2065-6 全2巻 2,150頁 ¥58,240 現在刊行中の世界の主要雑誌89,000点を557の主題別に収録する雑誌総覧。個々の雑誌については、誌名、創刊年、発行頻度、価格、編者、発行所と住所、広告・書評・図版・索引の有無、発行部数、索引誌・抄録誌、デューイ分類番号、ISBNなどを収録。また、休廃刊になった雑誌のリスト、国際機関の出版物索引、誌名索引も付されています。

# Irregular Serials & Annuals

An International Directory 11th Edition 198

1985-1986

R. R. Bowker ISBN 0-8352-2064-8 全1巻 1,820頁 ¥58,240 刊行が不定期、あるいは発行頻度の少ない逐次刊行物の総覧。会議録、紀要、研究論文集、報告書、年鑑、ほぼ毎年あるいは隔年に改訂される便覧類、年刊のレヴューなど、図書とも雑誌とも区分しがたい一連の出版物についての貴重なレファレンス・ブックです。470の主題の下に34,900点を収録。全体の構成や記載事項は上記の〈Ulrich's〉と同一です。巻末には書名索引が付されています。

日本総代理店 ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社 〒101 東京都千代田区神田駿河台 2 - 9 研究社ビル 電話(03)291-4541(代)

昭和61年4月 通巻第228号 洋 書 輸 入 協 会 編集者 柴田 三夫 ● 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル612号室 ☎271-6901 ● 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第1山中ビル ☎371-5329